

坂校だより



令和4年1月31日 発行
令和3年度 第9号
山口県立岩国高等学校
坂上分校

HP : <http://www.iwakuni-sh.ysn21.jp/>
(カラー版をご覧ください。)

ク ラ ス マ ッ チ

12月23日(木)、全学年で終日クラスマッチを行いました。種目は男子がドッジボールとサッカー、女子がバレーボールとバスケットボールです。午前中は男女とも体育館を使用しましたので、体育館入場者は試合該当チームと実行委員会及び次の試合チームに限定して密を避けました。また、試合の前後は必ず手指消毒を行い、感染予防に努めました。午後男子はグラウンド、女子は体育館に分かれて競技しました。

新型コロナウイルスの影響で、学校内の生活も大きく変わりましたが、生徒は感染症対策を真面目に実践していました。冬季休業に入る前の1日を、スポーツを通して楽しく過ごすことができました。



‘みち’をひらく発表会

1月19日(水)、3時間目から総合的な探究の時間「みち」をひらく」の発表会が行われました。今年度は新型コロナウイルスの影響でハーモニーみわを使用せず、坂上分校を会場に会議室と各学年教室をリモートでつなぎ実施しました。残念ながら、予定されていた卒業生講演会や外部公開、広瀬分校・美和中学校などの外部参加を行うことができませんでしたが、校内のみで各学年の発表を行いました。



【各学年の発表テーマ】

1 学年「美和町の探究」

2 学年「自分たちの道」

3 学年「To the next」



今年度より探究主題を1年が「地域」、2年が「職業」、3年が「進路研究」に定め、それぞれ1年間探究活動を行ってきました。当日は、各自の探究活動の成果を、パワーポイントを使ってわかりやすく発表することができました。また、学年が上がるにつれ、発表の様子にも落ち着きが出ている姿を見て、3年間での成長を感じました。

予想もできないような新型コロナウイルス感染症のまん延から大幅な変更を余儀なくされましたが、生徒はICTを活用しながら、柔軟に対応し発表をやり遂げました。コロナにより様々な実体験が奪われていますが、坂校生のたくましさを感じた1日でした。今回の発表会で得たことを、ぜひ今後に生かしてほしいと思います。

